

2021年5月22日（土）

ワークショップ

防災・情報センターに望むこと

スペース

- ・たくさん人のつどうセンターに
- ・来た人がくつろげる場所
- ・住民がいつでも利用できる
- ・コミュニティ図書館としてだれも自由に使える学びのスペースがほしい
- ・年代を問わずだれでもすべての人にとっても居場所に！
- ・人がセンターに来て“であえつながる”場であってほしい
- ・町民が気軽に立ち寄れる場所
- ・人が興味をもった事を“まなべる”場であって欲しい
- ・人が安心して“つどえる”場であって欲しい
- ・学生が静かに学習できる場所
- ・いつでも静かな空間
- ・二階にも自習室があれば良い
- ・勉強できるスペースが欲しい（自習室）
- ・中学生の自習室に大人の人を配置してほしい（大人の目が届くから）
- ・バス待ち時の学習スペース
- ・2Fを学習スペースに！！
- ・学習スペースを2階にも
- ・静かなスペース、少し静かなスペース、さわいで良いスペースなどのメリハリ
- ・静かにする場所と話しても良い場所
- ・なるべく多くの団体が使えるように、内容に合わせた空間を使用するようにしたらどうか
- ・部屋の確保
- ・各グループ等で管理できる室
- ・サークル活動ができる部屋があれば（小さめの部屋）
- ・各サークルが使える部屋を！（スペース）
- ・にぎやかにしてもいい空間
- ・立ち寄りやすい、滞在しやすい雰囲気

アクセス

- ・バス 役場～駅 体育館等
- ・住民、特に子どもたちがアクセスしやすい交通体系

図書館

- ・図書館機能を充実させてほしい
- ・本だけでなく映像資料も見れるようにする
- ・勉強などで役立つ本が欲しい（小説など）
- ・入口を入れて「パツ」と明るくなる図書館
- ・2Fの棚（文学）は1Fへ
- ・児童書の充実
- ・愛着が持てる図書館
- ・図書の配置
- ・図書館を全て同じフロアに
- ・情報提供と発信の場としての図書館（なんでもわかる）

子育て

- ・子どもが安心してすごせるスペース
- ・遊具で遊べるキッズルーム
- ・授乳室、キッズスペースがほしい
- ・子育て中の親子が使える交流の場を！
- ・学校を使えないときは子ども教室として優先的に使わせてほしい
- ・様々な年齢層のあつまり（特に若者）
- ・遊具などがある子育てスペース

郷土資料・文化財

- ・郷土資料の展示スペースが欲しい
- ・江美城に関する資料を見ることができる部屋があると良い
- ・文化的作品の展示が定期化できると良い
- ・町の文化遺産をアピールするコーナーを
- ・郷土資料を整理して資料館と区別した場に
- ・郷土の資料はしっかり守り保存して欲しい。しかしコピーは簡便に
- ・歴史（城）、伊藤宜堂、下原重仲、たたら、木師士等々の資料の整備
- ・江美城の資料もこの場所に集めることができたらな
- ・民俗文化財の公開と教育的活用を！

活動・情報

- ・こんな活動してるよーと広く発信（内容や参加者の声）
- ・江府町の文化を発信できるところ
- ・観光案内の拠点
- ・江府町を自慢できるものの展示コーナー
- ・町の情報が一手に集まる図書館
- ・江府町の展示物がこの場所で見ることができる
- ・町報のインフォメーションの欄には使用する団体すべてが載っていないようだが…

備品・設備

- ・映画館
- ・ボルダリング
- ・レンタル物置スペース（グループ内）
- ・いろいろな会の活動に使う道具類を置いておくスペースがほしい
- ・緑が欲しい
- ・イスの種類を増やす（キャンプイスやハンモックみたいなもの）
- ・自宅で不要なイスを寄付してもらう
- ・木製のイスがほしい（ベンチ）
- ・カウンター席がほしい
- ・テラスが欲しい
- ・テラスには日よけテント
- ・会議机が少なくなった
- ・1階の調理室はどのようにするのか
- ・防災機能として発電及び蓄電池設備の充実

飲食・販売

- ・スタバのようにドリンク等を持って学習できる場所
- ・名産品（水洗いコーヒーとか）の販売、食事
- ・喫茶コーナーがあっても良さそう
- ・おいしいコーヒー自販機（コンビニにあるようなやつ）
- ・エミーズカフェの分店
- ・飲食の販売可、飲食可

- ・郷土資料の前に机が必要

その他

- ・常駐の職員がだれなのかよくわからないが…
- ・防災センターとして具体的に機能に見える化してほしい
- ・事業を計画するにあたり運営の透明化→ワークショップを考える会につなげる